

ロッテホールディングスが日本最大級の ヘルスケア特化型ピッチ HVC Kyoto 2025 に 協賛パートナーとして参画

株式会社ロッテホールディングス（東京都、代表取締役社長：玉塚元一、以下「ロッテホールディングス」）は、2025年6月30日から7月1日にかけて開催される「HVC KYOTO 2025 Demo Day」に、協賛パートナーとして参画することをお知らせいたします。今回の参加は、ロッテホールディングスがヘルスケア・バイオ医薬領域のCVC（以下「HB-CVC」）を設立して初めての参加となります。

HVC KYOTO は、日本貿易振興機構、京都府、京都市と京都リサーチパーク株式会社が主催する日本最大級のヘルスケア特化型ピッチイベントであり、創薬・バイオ・再生医療・デジタルヘルス・医療機器などのスタートアップを支援するイノベーションプラットフォームです。今年で10年目を迎えるHVC KYOTO Demo Day イベントには、国内外の有識者や企業が集まり、最新の知見や技術に触れる機会が提供される予定です。

ロッテホールディングスは、昨年につき2回目の協賛パートナー参加となり、HB-CVC 設立後、初めての参画となります。HB-CVC は、ヘルスケアおよびバイオ医薬分野における革新的なスタートアップ企業への投資を通じて、持続可能な社会の実現を目指しており、今年のHVC KYOTO 2025 Demo Day は特に期待が高まる機会となります。

ロッテグループは、ヘルスケアを注力分野の一つとして事業を推進しており、2022年には日韓の共同出資で韓国ソウルにグローバル CDMO（医薬品開発製造受託）企業、ロッテバイオロジクスを設立しました。また、スタートアップコミュニティの成長と強化にも取り組んでおり、ヘルスケア・バイオ医薬分野に特化したロッテホールディングスの HB-CVC のほか、ロッテバイオロジクスでは Bio-Venture Initiative を設立し、バイオテクノロジー企業の育成およびイノベーションを促進するためのプラットフォームやサービスの提供を計画しております。

今回のHVC KYOTO では、国内外の起業家やパートナーとの新たな出会いを通じて、未来のヘルスケアを共に創り上げていくことを期待しています。今後もロッテグループは、「Lifetime Value Creator」として、人生のあらゆるステージに寄り添い、持続可能で健康的な社会の実現に向けて挑戦を続けてまいります。

【HVC KYOTO 2025 Demo Day 概要】

名称：HVC KYOTO (Healthcare Venture Conference Kyoto)2025 Demo Day
日時：2025年6月30日(月) Demo Day Day 1 (個別商談会・レセプションパーティー)
2025年7月1日(火) Demo Day Day 2 (ピッチ・基調講演) ※一般参加可
会場：KRP4号館 地下1階「バスホール」他(京都市下京区中堂寺粟田町93)
内容：採択スタートアップによるピッチ、国内外の有識者による基調講演、ネットワーキング、個別商談会(採択スタートアップとパートナーのみ)
言語：英語(同時通訳あり)
主催：日本貿易振興機構(ジェトロ)、京都府、京都市、京都リサーチパーク株式会社
ウェブサイト：<https://www.krp.co.jp/hvckyoto/>

株式会社ロッテホールディングスについて

中核事業である菓子・アイス領域をはじめとし、プロ野球球団の運営、不動産、ファイナンス、CVC、ホテル、ヘルスケアなどの事業を展開しています。今後は食品事業のさらなるイノベーションに加え、日本と韓国の事業シーズを掛け合わせたビジネス創出に向けて、果敢にチャレンジしてまいります。

ヘルスケア・バイオ医薬の領域ではロッテバイオロジクスへの日韓ロッテの共同出資の他、ロッテホールディングス内にCVCを立ち上げ、最先端の情報を迅速に取り入れ、新たな技術へのアクセスを促進し、抗体医薬品や抗体薬物複合体(ADC)を含む先端バイオ医薬および次世代モダリティ(核酸医薬、再生医療、遺伝子治療等)領域の有望なスタートアップ企業への投資を推進しています。

ロッテグループは1948年に日本(東京)でチューインガムの製造・販売を開始。現在は、日本と韓国に本社機能を持ち、世界約30の国と地域で食品、流通、金融、バイオ医薬、ヘルスケア、データセンター、ホテル/リゾート、エンターテインメント、建設などの領域でビジネスを展開しています。わたしたちは「Lifetime Value Creator」をグループ統一のビジョンとして掲げ、人々のライフサイクルのすべてにおいて価値を提供し続けてまいります。